

小原和紙のふるさと

豊田市小原和紙のふるさは、小原和紙美術館、和紙工芸体験館、和紙とうるし工房などからなる和紙の総合施設です。小原の自然に囲まれた広大な敷地には、和紙原料植物の見本園や遊歩道なども整備されています。春のミツマタ、初夏のササユリや紅葉に映えるシキザクラなど、四季折々の草花や鳥のさえずりが私たちを迎えてくれます。

和紙とうるし工房



和紙とうるし工房は、本格的に和紙やうるしで作品作りをしたいくリレーターやワークショップなどに利用していただけます。



利用 時間	第1区分: 午前9時から午後1時まで(4時間)		
	第2区分: 午後1時から午後5時まで(4時間)		
使用料	部屋名	1区分使用料	※原材料は利用者に用意してください。 (ご相談承れます) ※和紙とうるし工房で渡ける 紙の大きさ 1m×2m
	紙芸研修室	600円	
	うるし芸室	250円	
	交流スペース	500円	

利用予約: TEL 0565-65-2151

小原和紙のふるさと園内



交通のご案内
バス ● 名鉄豊田市駅から「とよたおいでんバス」小原豊田線 上仁木行き「和紙のふるさと」下車。
お車 ● 東海環状自動車道 豊田藤岡I.C.、猿投グリーンロード 中山I.C.から、瑞浪方面へ15km。

開館時間 午前9時～午後4時30分
休館日 月曜日及び12月28日～1月4日 (月曜日が休日の場合は開館)

豊田市小原和紙のふるさと

〒470-0562 愛知県豊田市永太郎町洞216-1

豊田市小原和紙のふるさと事務局(小原和紙美術館内)
TEL 0565-65-2151 FAX 0565-66-1001
和紙工芸体験館(体験実習予約・お問合せ)
TEL/FAX 0565-65-2953

e-mail: washinofurusato@city.toyota.aichi.jp
http://www.washinofurusato.jp/

創作の拠点

小原和紙

小原和紙美術館
和紙工芸体験館
和紙とうるし工房

豊田市小原和紙のふるさと

豊田小原和紙工芸

豊田市小原地区では、室町時代に僧 柏庭の教えにより和紙を漉き始めたと言われてしています。昭和初期までは地区内各地で「三河森下紙」という番傘に用いる紙を生産していましたが、その後生活様式の変化などに伴い、需要は激減していました。

そのようななか、昭和7年(1932年)に工芸家・藤井達吉は小原の和紙の質の良さに着目しました。藤井は地区の紙漉きたちに、紙漉きの時に、簾の上の原料が乾く前に菊や萱穂などの植物を加える“漉きこみ”という技法を用いた、工芸品として価値の高い紙を漉くように指導しました。さらに昭和20年(1945年)にはこの地に疎開し、地区の若者たちとともに、染色した原料と型紙を組み合わせる絵画画面を造りあげる、独特の“豊田小原和紙工芸”を考案しました。藤井の尽力によって、小原の和紙は単なる素材としての和紙ではなく、紙そのものが鑑賞に値し、見る人の心を和ませる美しい芸術作品へと生まれ変わりました。また同時に藤井は、和紙で成型した器に漆を塗布して仕上げる一閑張の指導者を伴い、その技術をこの地に伝承しました。

現在小原では「文化芸術によって村を興し、発展させよ」という藤井の高い志を継ぐ豊田小原和紙工芸作家によって、額絵、襖、屏風、一閑張、そのほか現代の生活様式にも溶け込む壁紙やランプシェードなどが制作されています。



春日井 正義「鳥屋平園」(藤井のアトリエ)

小原和紙美術館



第1展示室：和紙を主体とした美術展などの企画展を開催します。
第2展示室：豊田小原和紙工芸の創始者である藤井達吉の美術工芸作品を展示しています。藤井は、多くのジャンルで格調高い作品を残しています。

第3展示室：小原で創作される豊田小原和紙工芸作品を展示しています。藤井の指導で生まれた和紙芸術で、日本が世界に誇るものです。

●TEL 0565-65-2151
FAX 0565-66-1001

入館料	個人	団体 (20名以上)
中学生以下	無料	無料
高・大学生一般	200円	150円

2011年4月1日料金改定



第2展示室



第3展示室



小川 喜数「樹神」※



安藤 繁和「張貫盆」



山内 一生「芳純」※



加納 俊治「輝光Ⅱ シャモニーにて」※
※印の写真は作品の一部分を掲載しています

和紙工芸体験館



和紙工芸体験館では、豊田小原和紙工芸の制作実習をおこなっており、「紙すき」「字すき」「葉すき」「うちわ作り」などを気軽に楽しむことができます。和紙製品の製造販売ほか、ユーザーとの話し合いにより、ニーズに合わせた和紙の特注商品も承ります。

●TEL/FAX 0565-65-2953



入館料	無料(10名様以上の実習はご予約ください)
実習受付時間	午前9時～午後4時
実習料金	料金は消費税込み、()内の料金は20名以上の団体 ※年齢等による割引はありません

●無地紙すき	1,000円(900円) ビデオ 15分 実習時間 約15分 乾燥時間 約30分
●葉すき(色紙)	1,000円(900円) ビデオ 15分 実習時間 約15分 乾燥時間 約30分
●葉すき(大)	1,100円(1,000円) ビデオ 15分 実習時間 約15分 乾燥時間 約30分
●字すき	1,200円(1,100円) ビデオ 15分 実習時間 約15分 乾燥時間 約30分
●うちわ	1,200円(1,100円) ビデオ 15分 実習時間 約15分 乾燥時間 約30分 貼付け 20分
●絵すきうちわ	1,500円(1,350円) ビデオ 15分 実習時間 60～120分 乾燥時間 約30分～ 貼付け 20分
●壁かけ	1,400円(1,250円) ビデオ 15分 実習時間 約30分 後日郵送
●絵すき	1,500円(1,350円) ビデオ 15分 実習時間 60～120分 乾燥時間 約30分～ 貼付け 20分

※絵すき・絵すきうちわの受付は午後3時まで

2016年4月1日料金改定